



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



2003年6月16日創刊

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

3月1日号
2014年
No.135

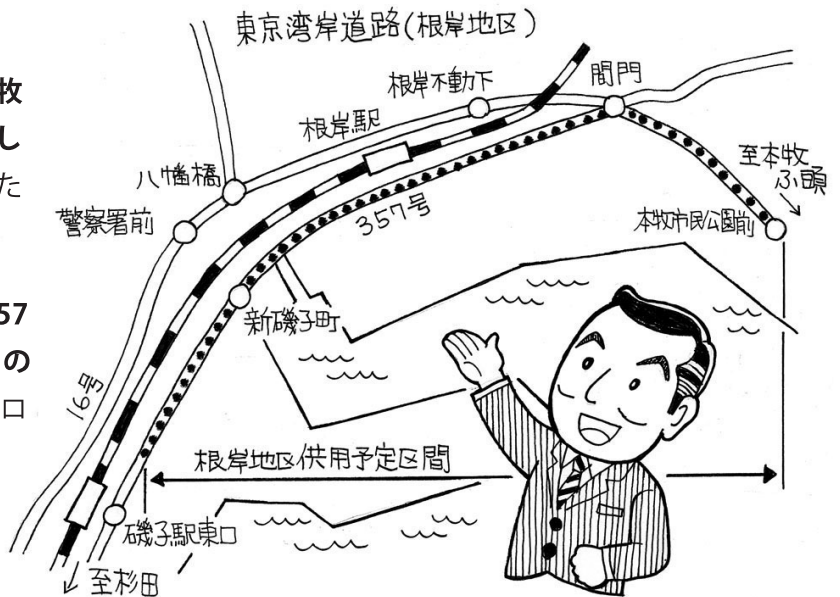
松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

交通渋滞や健康被害が大きく改善されます! 国道357号新磯子～本牧間門が3月末に開通

国道357号東京湾岸道路の新磯子～本牧間門間(根岸地区)3.0キロが3月末に開通します。これで地元の人たちを苦しめてきた多くの問題が解決に向かいます。

首都高速湾岸線の高架下を走る国道357号は横須賀～千葉を結ぶ総延長79.5キロの計画道路です。横浜市内の全長は25.2キロで、すでに八景島(金沢区)～新磯子(磯子区)間や横浜ベイブリッジの下層部など計12.6キロが開通しています。



根岸地区の開通によって交通渋滞で増大した排ガスによる地元の人たちの健康被害も改善されるでしょう。渋滞によって車が停止・発進を何度も繰り返すことで排ガスが拡散し、ぜんそくなどに悩む沿線の人たちも少なくなかったのです。環境への影響は根岸森林公園100個分の効果と同じといわれています。さらに渋滞を避けようとする車が生活道路や通学路にまで入り込み、特にお年寄りや子供たちは安全を脅かされていましたが、これも安心できる道路が戻ってくるのは間違いありません。産業道路の姿も歩行者には威嚇的に映る大型車が減って、乗用車中心の穏やかな光景に変わっていくでしょう。

八幡橋交差点からJR根岸駅前に至る産業道路の慢性的な交通渋滞が大幅に緩和されます。この区間の渋滞はベイブリッジ下層部の開通によって拍車がかかり、コンテナ車や大型トラックなどの時間ロスによる経済的損失は計り知れないものになっていました。また地元の人たちは路線バスやマイカーによる通勤や買い物など日常的な移動の困難さに悩まされてきたのです。この悩みは大型車の多くが湾岸道路に移ることで解消され、マイカーの速度もバスの定時性も回復するでしょう。

国道357号の整備が進んだのは何よりも地元の人たちの早期完成を求める切実な声があったからです。その思いを町内会長さんらが汲み上げ、地元選出の横浜市会・県会の先生方が支援して広範な署名活動に発展したのです。松本純がその要望書・署名簿を受け取って直ちに国土交通省に早期着工を求めたのは、麻生内閣で内閣官房副長官を務めていたときでした。今、安倍内閣は「成長戦略」の中で交通・物流ネットワークの整備を掲げています。松本純は湾岸道路の残る部分の開通にも全力を尽くします。

いま地域で
(人・まち・出来事)

女性消防団員として地域の役に立ちたい

伊勢佐木消防団第1分団員 秋成 由美子さん(中区)

伊勢佐木消防団は本部と3分団からなり団員数は115人、うち21人が女性です。秋成さんは伊勢佐木町、日ノ出町、長者町、野毛町などを担当する第1分団の女性団員1期生。第2分団長だった父親の勧めで平成9年に入団しました。これまで火災現場に出動したのは8回ほど。ほかに火災予防週間の広報活動、年末夜警などの日常活動があるそうです。

初音町でご主人とレストラン「シャルドネ」を営んでおり、「主人も消防団員なので、店員さんに店をまかせて2人で現場に出動したこともありますよ」。最高齢メンバーが76歳というシニアのチアダンスチーム「JSCAビースタイル横浜」のリーダーも務める活動派ですが、「消防団員として地域の役に立てていると思えることが一番うれしい。地域に目を向けるようになるためにも多くの人に参加してもらいたいですね」と言います。



秋成 由美子団員

【2014年2月】

松本議員の活動記録

- 1月26日●クリーニング組合中支部新年会
●磯子地区連合町内会賀詞交換会
●神奈川県隊友会賀詞交歓会
●神輿保存会京濱連合新年会
●横浜市鍼灸マッサージ師会新年賀詞交歓会
●南区薬剤師会新年会
●山手地区商店街連合会新年会

- 1月30日●厚生労働部会・社会保障制度に関する特命委員会合同会議
2月 3日●配置業議員連盟役員会
7日●予算委員会与党理事懇談会
13日●厚生労働部会(国家戦略特区について)
●JA神奈川県青年組織協議会との面談
14日●本会議(趣旨説明質疑:所得税法、地方税法)



1/25 磯子区歯科医師会新年会
私からこれから注目される地域包括ケアシステムは地域の先生方や行政の協力が必要不可欠である事などについてお話をしました。



1/26 横浜市鍼灸マッサージ師会新年賀詞交歓会
麻生財務大臣から毎年1兆円自然増する医療費を押さえるための改革に取り組めとの宿題に全力で取り組みますとお話をしました。



2/9 神奈川県神輿保存会新年会
式年遷宮の年は世の中が変わると言われています。本年は皆さんの力で元気なニッポンを創る勢いをくださいと挨拶させていただきました。



2/16 町屋学校通り振興会総会及び懇親会
商店街どこへ行ってもまだまだ景気上昇は実感されないと聞かれます。アベノミクス、今年は本物にたいとお話をしました。

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▷FAX 045-253-0585

◎情報発信しています!

▷facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411](http://twitter.com/junmatsumoto411) をフォローしてください → <http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow>

永田町日記 元県議の新井敏二郎さんが旭日小綬章を受章しました

県議員を5期努め、横浜市食品衛生協会会長も務める新井敏二郎さんが旭日小綬章を受章されました。新井さんは慶応大学卒業後、丸新飲料(磯子区)に入社。41歳のとき渡米してミッションジュースの日本での販売権を獲得し、コカ・コーラと同じ地域ごとのフランチャイズシステムを日本企業として初めて導入して全国展開を果たしました。焼酎がブームになり始めたときには焼酎を割る飲料「サワーフレッシュ」を開発。しかも中小企業分野調整法に基づいて、大手企業が同種のドリンクの製造・販売に参入して中小企業を圧迫することを防ぎました。また消費税が3%から5%に引き上げられたときに、公共事業への入札申込に消費税完納証明書を添付するようして消費税完納推進に貢献しました。先駆的経営者であり地域振興、地方自治の功労者でもある新井さんの受章祝賀会が2月16日に開かれ、私も心からのお祝いを申し上げました。(純)



新井敏二郎ご夫妻